

「南吉と長野ヒデ子の母の世界展」  
開催記念

長野ヒデ子 × 長野麻子

対談講演会



# お母さんと 赤ちゃんの世界



＝南吉の詩から生まれた絵本『てんごく』＝

麻子さんから見た母・ヒデ子さんのお話や、  
新作絵本『てんごく』の制作秘話などを  
語っていただきます。

定員 550名

入場無料

予約優先

2023年 8/13日

●時間 / 13:30～15:30

●場所 / アイプラザ半田 講堂(半田市東洋町1丁目8番地)

●対象 / どなたでも

申込受付開始 7月8日(土)9:30～

申込フォーム、または電話で新美南吉記念館へ



申込フォーム

講演会后、サイン会があります

12:00から絵本を販売しますので、購入して整理券をお受け取り下さい。



©童心社

## 長野ヒデ子 —●Hideko Nagano

1941年、愛媛県生まれ。絵本作家。1976年、デビュー作『とうさんかあさん』で日本の絵本賞文部大臣奨励賞を受賞。『おかあさんがおかあさんになった日』で産経児童出版文化賞、『せとうちたいこさん デパートいきタイ』で日本絵本賞を受賞。紙芝居の創作と普及にも力を入れる。南吉に関する仕事では、『狐』、『あめだま』、『花のき村と盗人たち』、『ごんぎつね』(三省堂・小学4年生用国語教科書)、紙芝居『ごんぎつね』『おつきさまにばけたいの』など。

## 長野麻子 —●Asako Nagano

1972年熊本県生まれ。東京芸術大学音楽学部楽理科卒業、同大学大学院音楽研究科博士後期課程修了。博士(音楽学)。大学院在学中にベルリン工科大学音楽学研究所に留学。現在、東京成徳大学子ども学部教授。現代音楽から保育・幼児教育にわたる音楽の研究と絵本の研究を行う。著書に『子どもの育ちと保育』(共著)、長野ヒデ子との共著に絵本『すっすっはっはっ こきゅう』、『まんまんぱっ!』(21～23ブックスタート赤ちゃん絵本)、紙芝居『すっすっはっはっ しんこきゅう』など。

問合せ 新美南吉顕彰会(新美南吉記念館 TEL.0569-26-4888)

主催 新美南吉顕彰会・半田市教育委員会

原画展

新美南吉生誕110年  
南吉と長野ヒデ子の  
母の世界展

●場 所 / 新美南吉記念館(半田市岩滑西町1-10-1)

●期 間 / 第1期:7月15日(土)～9月10日(日)  
第2期:9月13日(水)～10月29日(日)

●時 間 / 9:30～17:30

●休館日 / 月曜・第2火曜(祝日の場合は翌日)

●観覧料 / 高校生以上220円(常設展と共通)



※JR半田駅から徒歩10分 駐車場約245台完備